

# 連携だより

令和7年 10月号

令和7年10月1日発行

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター  
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1  
0823-22-3111(代)

紹介予約専用

TEL 0823-22-3816

FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念

思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

10月の花 キンモクセイ



## 今月号のトピックス

- 10月新任医師紹介 ..... 1
- がんサロンだより ..... 2・3
- 令和7年度 地域医療連携の茶話会を開催しました！ ..... 4
- 令和7年度 呉圏域アルコール健康障害対策協議会・  
第1回研修会へ参加しました！ ..... 5
- 連携病院紹介 ..... 6
- TCSA勉強会のお知らせ ..... 7
- 10月時間外 研修会／勉強会 ..... 8

## 新任医師紹介

麻酔科

田中 萌子



専門 麻酔全般

資格等

趣味 美味しいものを食べる

ご挨拶

呉地域の医療に貢献できるよう精進してまいります。  
どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします。





7月のがんサロンは、16日（水）に開催されました。テーマは「放射線治療～最新の高精度放射線治療について」でした。講師は、放射線腫瘍科科長の幸 慎太郎先生です。



## 1. 放射線治療について

放射線治療は手術療法、化学療法と並ぶがん治療の3本柱の治療であり、病巣部に放射線を集中して照射することにより、癌の治療を行います。近年の放射線治療の進歩、高齢化と共にがん治療患者さんの増加により、放射線治療患者さんは増加傾向にあります。

放射線治療は肺がん、乳がん、前立腺がんなどすべての癌腫において適応が検討され、ケロイドや甲状腺眼症など良性疾患においても放射線治療の適応となることがあります。また、がんを根治的に治療する目的で行われる根治照射、症状を緩和する目的で行われる緩和照射など、放射線治療はがん治療の様々な場面において行われる治療です。

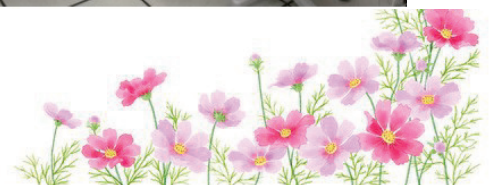
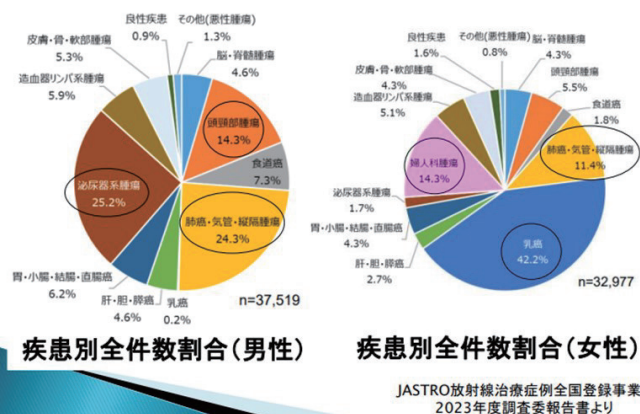
## 2. 放射線治療を受けるまでの流れ

放射線治療は基本的には内科や外科など主治医の先生から放射線治療の適応があるか当科へコンサルテーション（紹介）となることから始まります。その後、当科で診察させて頂き、放射線治療の適応の可否を決定いたします。患者さんが治療を希望された場合は、位置決め（シミュレーション）CTを撮像し、どの範囲にどのくらいの線量を照射するかといったことを検討するために放射線治療計画を行います。その後、放射線技師による検証を行い、実際の照射といった流れとなります。

## 放射線治療のステップ



## 放射線治療の適応となる疾患

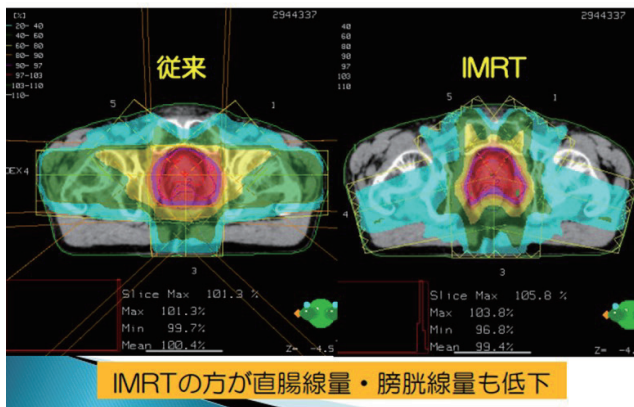




### 3. 高精度放射線治療について

近年、放射線治療技術の進歩は目覚ましく、当院は2012年3月に高精度放射線治療専用機であるトモセラピーを中国地方で初めて導入し、治療開始しました。同治療器では、病変部位に照射範囲を絞り、周囲正常組織へのダメージを極力減らす治療である強度変調放射線治療（IMRT）、毎回の位置ずれを極力減らす治療である画像誘導放射線治療（IGRT）、ピンポイント照射とも呼ばれる定位放射線治療（SRT）を行うことが可能となり、当院の多くの患者さんに対して同治療を行ってきました。

#### 前立腺癌 IMRT

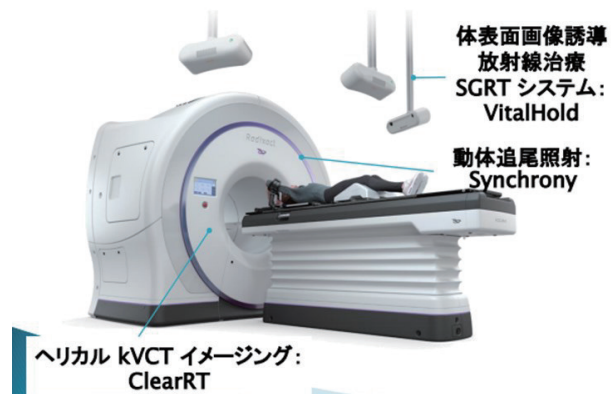


### 4. 新しい治療器について

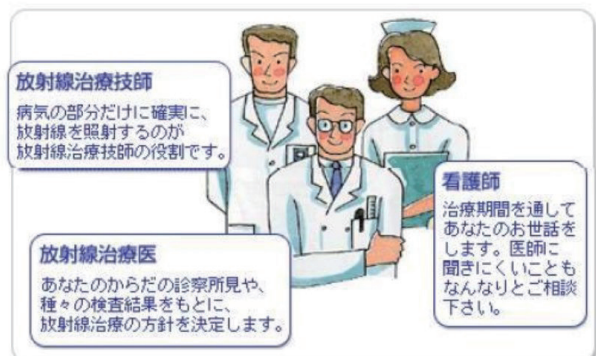
トモセラピーも丸13年を迎え、現在当科では放射線治療器更新の工事中ですが、この9月より更に進化を遂げた新治療器 Radixact を導入いたします。この Radixact は新機能として、  
①体表面画像誘導放射線治療（SGRT）  
②KVCTでのIGRT  
③動体追尾照射  
の3点が上げられ、高精度な放射線治療を今まで以上に正確にかつスピーディーに行うことが可能となりました。

よりよい放射線治療を患者さんに提供できるよう今後とも診療を行っていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

#### Radixact 新機能3点



#### 放射線治療室のスタッフ



【事前申し込み・お問い合わせ先】  
呉医療センター・中国がんセンター  
がん相談支援センター  
☎ : 0823-24-6358  
(直通電話)

寄稿：放射線腫瘍科科長  
幸慎太郎先生  
編集：がん相談支援センター

## 令和7年度 地域医療連携の茶話会を開催しました！

文責：ソーシャルワーカー 折本 陽一

当院では医療関係者の皆様はもとより、介護領域の皆様との連携の重要性から平成29年度より地域医療連携室を中心に「地域医療連携の茶話会」を開催しています。今年度は去る8月27日（水）に、「がん性疼痛コントロール」をテーマに開催し、地域の訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、医療機関等の多機関より40名の方々にご参加いただきました。

講師を務めた当院 丸口がん性疼痛看護認定看護師より、「がん性疼痛とは・それに対するアセスメントの方法・対応方法」について講義を実施いたしました。その中でも痛みの感じ方は個々で違うため、目の前の患者さん自身の思いなどをしっかりと傾聴し対応していくことの大切さについて共有させていただきました。

終了後には、「がん性疼痛のコントロールには身体的な疼痛だけでなく心理面や社会面など全人的にとらえてアセスメントをしてチームで緩和に努めていく必要があることを学べた」等の感想をいただきました。地域における看護・介護関係の皆様業務に少しでもお役立ちできるように、次年度以降も研修を企画して参りたいと考えています。ご参加いただきました皆さま、誠にありがとうございました。



開会の挨拶  
内分泌・糖尿病内科科長  
地域医療連携室長  
久保田 益亘



講師  
がん性疼痛看護認定看護師  
丸口 忍



司会  
ソーシャルワーカー  
折本 陽一



質問応答



講義場面



## 令和7年 度呉圏域アルコール健康障害対策協議会・第1回研修会へ参加しました！

文責：ソーシャルワーカー 菰口 陽明

去る9月19日（金）、呉圏域アルコール健康障害対策協議会主催の令和7年度第1回研修会に、運営委員として参加しました。当日は行政・医療・福祉関係者や自助グループの方々など、約40名が参加されました。

研修会では、呉みどり断酒会会長の曽根敏浩さん、呉みどりヶ丘病院 看護副部長補佐の田中瑞樹さんより、これまでの協議会の取り組みを通じて得られた成果や課題について話題提供がありました。その後、参加者全員で「フィッシュボウル」という対話形式を用いた意見交換を行いました。

フィッシュボウルは、内側に円形の席を設け、その中で座った人が対話を進め、外側に座る人はその様子を見守るというスタイルです。内側には1席だけ空席を残し、発言を希望する人が外側から加わることができる動きのある形式で、まるで金魚鉢を囲むような形からその名がつけられています。これまで複数回参加されている方や初めての方が入れ替わりながら発言し、対話が途絶えることなく活発な意見交換が行われました。

参加者からは、「協議会を通じて支援者同士の人柄がわかり、連携がしやすくなった」「依存症領域だけでなく、呉・江田島のさまざまな社会資源とつながることができた」「異なる領域や職種の方々と交流し、支援の質を高めたい」など、ネットワークづくりに関する前向きな意見が多く寄せられました。また、他地域からの参加者からは「呉圏域の取り組みを参考に、自地域でも活かしたい」といった感想もありました。

今後もこのような地域連携の取り組みに携わりながら、微力ではありますが、行政施策でも提言されている「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」に寄与していきたいと考えています。



フィッシュボウルの様子

## 連携病院紹介



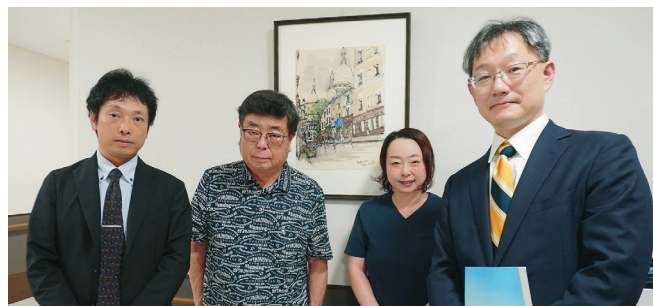
• 医療法人社団 はまい会 大君浜井病院 •



• 医療法人社団 芸南クリニック •



• 医療法人社団 森本医院 •



• 医療法人社団 仁風会 青木病院 •



• 医療法人社団 大谷会 島の病院おたに •



• 社会福祉法人 恩賜財団 済生会広島病院 •

## 【紹介予約専用電話】のお知らせ

外来紹介予約に関するお問い合わせ

地域医療連携室直通

TEL : 0823-22-3816

FAX : 0823-32-3070

その他のお問い合わせ

病院代表電話

TEL : 0823-22-3111

## 救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

救急外来  
受付直通

TEL : 0823-23-1020

FAX : 0823-21-7474



# TCSA勉強会

TCSA= Total Care Support Association

TCSAとは、感染コントロールチーム (ICT)、栄養サポートチーム (NST)、褥瘡防止チーム (PMT)、臨床カルパスチーム (CPT)のコラボレーションで、チーム医療の進化形です。

令和7年度 第5回

日時：10月20日(月) 18:00～18:45

場所：地域医療研修センター1・2

進行：TCSA委員長 大庭 信二

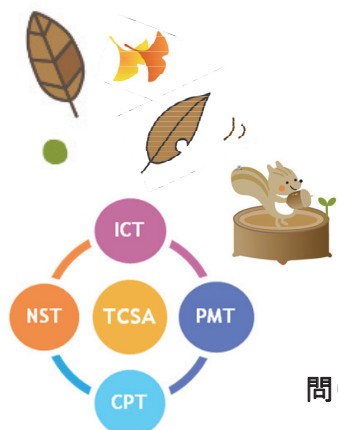
## 医療機器による創傷の 予防とケア

講師：皮膚・排泄ケア認定看護師

皆さん、気軽にご参加下さい。

一緒に勉強しましょう！！

自己研鑽のための研修会です。



問い合わせ先：呉医療センターTCSA委員会 栄養管理室 兼 任美

# 10月の時間外 研修会／勉強会

〔連絡先〕  
独立行政法人国立病院機構 広島県呉市青山町3番1号 / TEL: 0823-22-3111 / E-MAIL: [kure-hosp.go.jp](mailto:kure-hosp.go.jp)  
管理課 庶務係 (教育企画部)

研修会名	日 時		場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	10月1日	(水)	18:00～	地域研修センター 1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○ 全職種
地域医療研修センター特別講演会 「進化する脳神経内科診療」	10月15日	(水)	18:30～19:30	地域研修センター 1・2	広島大学大学院脳神経内科学 教授 丸山 博文 先生	○	全職種
TCSA勉強会 「医療機器による創傷の予防とケア」	10月20日	(月)	18:00～18:45	地域研修センター 1・2	呉医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師	○	全職種

自己研鑽で専門性を高めましょう!!



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1  
独立行政法人 国立病院機構  
呉医療センター・中国がんセンター  
地域医療連携室  
吉田 成人 久保田益恒  
寺尾 秀二 西岡 初子  
折本 陽一 片山 千雪  
(紹介予約専用電話)  
TEL: (0823) 22-3816 FAX: (0823) 32-3070